

スクラム



かまどの火のおこし方

金曜日の校外学習、みなさんは先輩として行くわけですから、火のおこし方が分からなくなるとちょっと恥ずかしい思いをしますよね。確か昨年度火がなかなかおこせずに、調理の時間が長引いてしまった班があったようななかったような…

もう一度しっかりと確認をして、金曜日にはばっちり火をおこして（先輩格好いい！）と1年生に思われましょう！

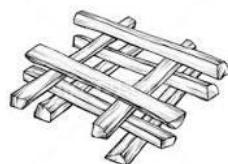
①薪は井桁型に組もう

井の字に組むことで中央の空間が煙突の役割を果たす。
熱された空気が上昇気流となり火柱が立つほど火の勢いが強い。
初心者にもおすすめの組み方。



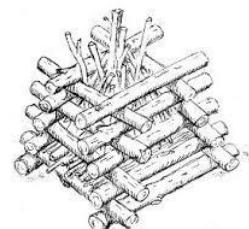
水無月
6月
ふたご座

発行日: 6月12日
発行者: 2年学年主任 堀



②新聞紙→細い薪→太い薪の順に火が燃え移るように操作する

中央の空間に火のついた新聞紙を入れ、そこに細い薪を縦に
入れて燃え移させる。細い薪から太い薪に燃え移るよう
立てかけて置くのがポイント。



③火が消えないように太い薪を追加していく

追加する際も井桁型になるように追加していく。



金曜日までに軍手（綿100%）
を準備しておいてください。